

## 「世界の日本人ジョーク集」 早坂隆著 中公新書ラクレ

### 著者紹介

1973年愛知県に生まれる。ルポライター、著書に「ルーマニア・マンホール生活者の記録」「素顔のイラク、フセイン政権下に生きる人々」「ジョークでわかるイスラム社会」など。

日本人ジョークは、日本に対するイメージの発露であり、日本人独特の普遍性を含む結晶のようなもので、その表面には日本人の多彩な姿が映し出されている。

### 第一章 ハイテク国家像

#### ・青いキリン

或る大富豪が「もし青いキリンを私に見せてくれたら、莫大な賞金を出そう。」それを聞いた各国の人達は、こんな行動をとった。

イギリス人は、そんなキリンが居るかどうかが、徹底的な議論を重ねた。

ドイツ人は、図書館に行って文献を調べた。

アメリカ人は、軍を出動させ、世界中に派遣し探し回った。

日本人は、品種改良の研究を、昼夜を問わず重ねて、青いキリンを作ってしまった。中国人は、青いペンキを買いに行った。

#### ・サウナにて

アメリカ人、日本人、ロシア人の三人が一緒にサウナに入っていた。すると突然「ピーピー」という音が聞こえた。アメリカ人が肘の辺りを押すとその音は止まった。アメリカ人は「これはポケベルなんだ。肘に最新チップを埋め込んでいるのさ」と言った。その後数分経って、「ブルブル」という音が聞こえてきた。日本人が手の平を耳に当てて話し始めた。「これは、手にチップを埋め込んでいる電話なんですよ」と言って、東京の本社と話し続けた。ロシア人は自分が何も持っていないことが悔しくてならなかった。彼は、サウナを出てトイレに行った。暫くして、ロシア人はサウナに戻って来た。なんと、彼のお尻にはトイレット・ペーパーの切れ端がぶら下がっているではないか。ロシア人は得意そうに言った。「おお、ファックスを受信したみたいだ」

#### ・技術者の違い

日本人とロシア人の技術者が、車の気密性について話合っていた。日本人技術者は「わが国では気密性を試す為に、猫を一晩車の中に入れておきます。その次の日に、猫が窒息死していたら、気密性は充分だと判断します」 (1)

ロシア人の技術者は、「わが国でも気密性を試す為に、猫を一晩車の中に入れておきます。そして次の日に猫が車の中に居れば、気密性は十分だと判断します」

#### ・逮捕の理由

ソ連時代のある工場での話

イワノフは、いつも始業時刻の10分遅れに来るので、とうとうKGBによって逮捕されてしまった。容疑は「怠慢」であった。同僚のアレクセイは、いつも始業時刻の10分前に来るのだが、ある日KGBによって逮捕された。容疑は「西側のスパイ」であった。サーシャは、いつも始業時刻ピッタリに来るのだが、KGBに逮捕されてしまった。容疑は、「日本製の時計を持っているに違いない」と言うものであった。

## 第二章 お金持ちの国 日本

### ・レストランにて

ドイツ人と日本人とイタリア人が一緒に食事に行った。食後、三人はそれぞれこう考えていた。ドイツ人は割り勘にするといくらかを考えていた。日本人は三人分払うと幾らか考えていた。イタリア人は、おごってくれる人に何とお礼を言うか考えていた。

### ・ある計画

ロシア極東に位置する小さな自治共和国、主な産業も無く、経済は破綻し、人々の生活は困窮しきっていた。政府は連日話し合いを重ねたが、やがて一つの素晴らしい結論を導き出した。それは次のような三段階から成る「ある計画」であった。そうすれば、国民は今よりずっと幸福になるだろうという事であった。

- 1 ロシアからの分離独立を宣言する。
- 2 日本に宣戦布告する。
- 3 その日の内に無条件降伏をする。

今、思いついたが、この小さな自治共和国をギリシャと置き換え、ロシアをEUとし、宣戦布告する国をドイツとすると、ギリシャもドイツを除くEU諸国も、現在の苦境から解放されるであろう。(本書には無い)

1989年、三菱地所によるアメリカ・ニューヨークのロックフェラー・センターの買収によって全米の反感を買っていた時代のジョークである。

### ・デモ

或る時、ニューヨークで反日デモが起きた。そこでこんなプラカードが掲げられた「アメリカ製品を買え！」(Buy American!)しかしこのデモの中に一人の日本人が混じっていた。彼も同様なプラカードを掲げていたが、よく見ると、最後の「n」の文字が無かった。(2)

アメリカ中心に広まった人気のジョークに「電球ジョーク」(light-bulb・joke)と言うのがある。元々は、ポーランド系アメリカ人を題材にしたものが原型だったと言われている。

問い：切れてしまった電球を新しいものに取り換えるのに、何人のポーランド人が必要だろうか？

答え：5人。一人が椅子の上に乗って電球を持ち、4人が椅子を回す。

「電球ジョーク」その

問い：切れてしまった電球を新しい電球に取り換えるのに、何人の日本人ビジネス・マンが必要か？

答え：3人。一人が、その電球は日本製かどうかを確かめ、一人が電球を交換し、一人が古い電球を輸出する。

・意見の一致

マルクスとケインズがあの中世で出会い、激しい議論を始めた。相反する思想を持った2人だが、たった一つだけ結論の一致を見た。それは「自分の理想を体現した国家とはどこだろうか？」と言う問いであった。2人とも「日本」と答えた。

・強盗

ある外国人が、東京の喫茶店でコーヒーを頼んだ。すると若い女性が水と一緒にコーヒーを運んできた。そして会計に行き驚いた。たった一杯のコーヒーが10ドル以上するのではないか！彼は、小さな声でこう呟いた。「普通の国の強盗は、頭にストッキングをかぶっているが、日本の強盗は足にストッキングをしている。

### 第三章 勤勉な人々

・神様の前で

或る時、神様の前に各国の人々が集められた。神様が聞いた。「貴方はお金で幸福が買えると思いますか？もし買えると言うなら、貴方は買いますか？」

フランス人はこう言った。「私はワインとチーズさえ有れば幸福です。それ以上は望みません」

イタリア人はこう言った「私はサッカーとパスタさえあれば幸福です。それ以上は望みません」

日本人はこう言った「幸福を買えるものなら勿論買いますよ。後で領収書をお願いします」

### 第四章 日本的アイデンティティ

・早く飛び込め

或る豪華客船が沈み始めた。船長は乗客に速やかに船を脱出する為、海に飛び込むよう指示した。乗客は、高い船べりから海に飛び込むのが恐ろしく、躊躇していた。そこで船長は、外国人乗客に、それぞれこう言った。アメリカ人には「飛び込めば貴方は英雄ですよ」、イギリス人には「飛び込めば貴方は紳士になれます」、ドイツ人には「飛び込むのがこの船の規則になっています」、イタリア人には「飛び込むと女性にモテますよ」、フランス人には「貴方たちは飛び込まないで下さい」、日本人には「皆、飛び込んでいますよ」

遊牧文化が、自律的な「個」を育てて行くのに対して、農耕文化圏では収穫と言う大目的の為に、共同作業と言う集団の論理のもとで共に生きて行かねばならない。水田、山林の手入れ、堤防や道路の構築などに至るまで、村付き合いとしての共同作業が行われた。これ等が、日本人の集団主義的価値体系を形作って来た。村と言う言葉の由来も「ムレ」から来ているという。

#### ・至難の業

国際会議において有能な議長とは？

「インド人を黙らせ、日本人を喋らせる者である。」

#### ・抗議

或る時、アメリカの新聞が「日本人は表現が曖昧で、何を言いたいのかハッキリしない。日本人は堂々と主張の出来ない民族だ」というテーマで特集を組んだ。数日後、日本人らしき人物から抗議の投書が届いた。それには、こう書かれていた。「先日の貴紙の記事についてですが、より幅広い議論を検討して頂いた上で、前向きに善処していただけたら幸いと存じますが、如何なものでしょうか」匿名希望

日本人が内包する一つの精神的特質としてしばしば挙げられるのが「恥の文化」だ。この概念は、アメリカ人のルース・ベネディクトが著した「菊と刀」の中で示され、ユダヤ・キリスト教文化における「罪の文化」と対比させた。そしてこれが日本人の集団の目を強く意識する事に繋がっていると分析し、そこでは一神教的な神の前の絶対的基準に拠るものではなく、集団の中での相対的な基準に拠って行動が決定されるとした。向坂寛の「恥の構造」(講談社現代新書)によれば、日本語の「恥ず」の「は」は、葉、齒、端などのように、本体から「外れた」部分を指すと言う。つまり「恥ず」とは本来あるべき本体から「外づ」れることを意味する。

#### ・鼻の穴

問い：ユダヤ人の鼻の穴は何故大きいのか？

答え：空気はタダだから。

問い：では、日本人の鼻の穴は何故小さいのか？

答え：タダだから遠慮している為。

RとLでは大違い。 その一

問い：或る時、ホワイトハウスに日本政府から、バイアグラが大量に送られて来た。何故か？

答え：「アメリカの選挙で深刻な問題が生じている」と言うニュースを聞いたから。

これは、選挙（election）と勃起（erection）を日本人が聞き違えたと言うのがオチ（punch line）である。

RとLとは大違い その二

・アメリカ人の新聞記者が日本の政治家に質問した。「一番最近の選挙は何時でしたか？」すると日本人の政治家は答えた。「今朝かな」

RとLとは大違い その三

日本人の女性が、アメリカ人の男性の友人に「Do you have a lover?」（恋人は居る？）と聞こうとしたのに「Do you have a rubber?」（コンドーム持っている？）と発音してしまい、相手を驚かせた。

・ジョークと日本人 その一

日本人は一つのジョークで三度も笑う。

1 ジョークを聞いた時

2 そのオチの意味を教えてもらった時

3 家に帰って、オチの意味を理解出来た時

・ジョークと日本人 その二

問い：日本人を月曜日に笑わせるにはどうしたらよいか？

答え：金曜日にジョークを言う。

## 第五章 神秘の国ニッポン

・幸福論

「人生における最高の生活とは？」

「アメリカで給料をもらい、イギリスの住宅に住み、中国人のコックを雇い、日本人の女性を妻にする事さ」

「では、最低の生活とは？」

「中国で給料をもらい、日本の住宅に住み、イギリス人のコックを雇い、アメリカ人を妻にすることさ」

(5)

### ・結論

日本人は脂肪分を、イギリス人やアメリカ人より食べない。日本人はイギリス人、アメリカ人よりも心臓発作を起こす割合がずっと低い。

フランス人は脂肪分をイギリス人より多く食べる。しかしフランス人は、イギリス人、アメリカ人より心臓発作を起こす割合がずっと低い。

日本人はワインをイギリス人、アメリカ人より飲まない。日本人はイギリス人、アメリカ人より心臓発作を起こす割合がずっと低い。

フランス人は、ワインをイギリス人、アメリカ人より多く飲む。しかしフランス人は、イギリス人、アメリカ人より心臓発作を起こす割合がずっと低い。

「結論」英語は心臓に悪い。

### ・不潔

ある日本人が言った。「アメリカ人と言うのは本当に不潔だ」何故なら、浴槽に入る前に身体を洗わないのだから」アメリカ人は不思議そうに言った。「浴槽は身体を洗うために入るのではないのか？」

### ・ミステリー

日本はやはり神秘的な国である。神道の信者が約一億人、仏教徒が約一億人、そして約半数の人が「無宗教」と答える。しかし、日本の人口は約一億三千万人だと言う。貴方はこのミステリーを信じる事が出来ますか？

## 第六章 歴史、政治、外交

### ・最強の軍隊

世界最強の軍隊とは？ アメリカ人の将軍、ドイツ人の参謀、日本人の兵。  
では、世界最弱の軍隊とは？ 中国人の将軍、日本人の参謀、イタリア人の兵。

### ・信頼できる政党

日本国民の安全と財産を守る三代政党とは？ 三位民主党、二位自由民主党、一位共和党。

### ・日本を怒らせる方法

各国の政治家が集まって「どうしたら日本を怒らせる事が出来るか」について話し合った。中国の政治家が言った。「わが国は潜水艦で日本の領海を侵犯した。それでも日本は、潜水艦を攻撃してこなかった」韓国の政治家が言った。「わが国は竹島を占領した。それでも日本は、攻撃してこない。」ロシアの政治家が言った。「わが国は長期に亘って北方の島々を占領している。それでも日本は攻撃してこない。」それらの話を黙って聞いていた北朝鮮の政治家が、笑いながら言った。「それなら、我々が核兵器を日本に使いましょう。そうすれば、さすがの日本も怒るでしょう」

するとアメリカの政治家が、首を横に振りながらこう言った。「無駄だね！それはもうやったもの」

・中国人の本音

「日本社会は根っこから腐っている。しかし、何といい匂いがするのだろう」

・捕虜

西暦 200X 年、日本と中国の間でとうとう戦争が勃発した。開戦当初、日本の優勢が続いた。開戦から一週間、中国兵の捕虜が一億人出た。次の一週間、さらに中国兵の捕虜が一億人出た。翌日、北京から東京に向けて、無条件降伏の勧告が来た。「どうです、まだ戦争を続けるつもりですか？」

・付かない切手

問い：小泉首相の肖像を印刷した切手が、封筒に付かないと苦情が殺到した。何故か？

答え：肖像画の方に唾を付けてしまうから。

## 第七章 世界で活躍する日本人アスリートたち。

・サッカーの秘策

欧州のある代表チームが来日し、日本代表と試合をした。好ゲームになり、0対0のまま、試合終了の直前のロスタイム時、欧州のチームはフリーキックを得た。目の前には日本人選手の作った壁が立ちはだかった。そこで、キッカーは考えた。助走に入る前、彼は壁となっている日本人選手に向かって、深々とお辞儀をしたのである。それを見た日本の選手たちは、一斉に深々と頭を下げた。見事ボールはその上を通り、ゴールに吸い込まれたのである。

・メジャーリーグの不思議

ヤンキースのファンが言った。「ヤンキースの4番が日本人だなんて、なんだかチーム名と合わないね」それを聞いた一人の男が言った。「そんなの大した問題では無いと思うね」彼はインディアンのファンであった。

・日本人の嘘

日本人と言うのは嘘つきである。不況だと言うのに、グランド・キャニオンは、日本人観光客であふれている。忍者はもういないと言うのに、シアトルに居るではないか。

## 第八章 新たなる日本

・各国のベストセラー

それぞれの国で最も読まれている書物とは？

アメリカ・・・新約聖書

イスラエル・・・旧約聖書

イスラム諸国・・・コーラン

日本・・・・・・・・漫画

中国・・・・・・・・毛沢東語録

{結論} 世界で良く読まれているのは、「ファンタジー」ばかりである。

・日中の仲

「靖国問題」などで、日中の仲が最悪の状態であると聞いていたパキスタン人が、日本の中華街を見て驚いて言った。「日中の仲が悪いなんて嘘だ！パキスタンにインド人街があったら廃墟になっている。」

フランシスコ・ベーコン著「学問の進歩」(岩波文庫)より。

「冗談は、しばしば真実を伝える手段として大変役に立つ」